

## テーマ『いま、改めて開業心理臨床を考える』

昨今、特に大都市部を中心に心理職の開業が急増しているという印象があります。その一つの背景には、旧来、臨床心理士が担って来た個別的で丁寧な心理療法の、現場からの要請の下、継続できにくくなってきているという現実があるようです。しかし、開業には開業の責任があります。その持ち味もさることながら、その限界もあります。開業の実践は、そうしたことを踏まえてなされなければなりません。では、その開業ならではの側面とはどのようなところにあるのか、そこで背負わなければならないものとはどのようなことなのか、そうした開業心理臨床の本質的、かつ実践的な部分を改めて考え、皆さんと共有したいと思います。

これから開業を考えておられる方や、まだ開業して日の浅い方、さらにご自分なりの開業を運営されてきている方、ぜひディスカッションに参加して下さい。皆で開業における心理臨床の健全な発展を支えてゆきたいと思います。

日時 : 2022年2月11日(金・祝) 午前10時～午後4時

方法 : オンライン形式 (Zoom)

参加費 : 3,000円

参加資格 : 臨床心理士・公認心理師、その他、開業心理臨床に関心を持ち、守秘を遵守できる方

### <プログラム>

<会員敬称略>

10:00～ 開会の辞	会長 栗原和彦 (代々木心理相談室)
10:10～ 「起業前後の内的・外的体験、そして後進に伝えたいこと」	小泉規実男 (小泉心理相談室)
11:10～ 「開業心理臨床らしさとは」	栗原和彦 (代々木心理相談室)
12:20～ 休憩	
13:00～ 「福祉・教育領域の経験からの開業」	浅井真奈美 (小泉心理相談室・SC・保健センター)
13:45～ 指定討論	堀英太郎先生 (愛知県スクールカウンセラー)
シンポジスト間の対談	
14:30～ 全体討論	
16:00～ 閉会の辞	平井正三 (御池心理療法センター)

申込方法 ; 参加を希望される方は、①氏名、②住所、③電話番号、④メールアドレス、⑤所属 (パート 開業の方は本職と開業先を連記)、⑥臨床心理士資格の有無、⑦当セミナーをお知りになった経緯、を明記の上、できるだけメールで事務局までお申し込み下さい。折り返し仮受諾書返信と共に参加費の振込先をお知らせします。そして参加費の申込みの確認が出来た方には、後日、ZoomのIDとパスワードを事務局よりメールにてお伝えします。

また、日本臨床心理士資格認定協会への一日研修申請を予定しています。

事務局 ; 〒446-0031 愛知県安城市朝日町2-1 電話&FAX ; 0566-77-5412 mail ; [koizumi0@amber.plala.or.jp](mailto:koizumi0@amber.plala.or.jp)

※当協会へのご入会を検討されている方は、事務局までお問い合わせ下さい。